



17230-XNRC-K0S0 CHAMBER COVER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
2. 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] C I V I C T Y P E R 6 B A - F L 5
3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部

【営業時間10:00~12:00、13:00~17:00

（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

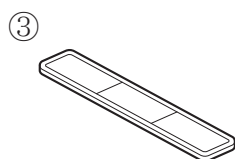
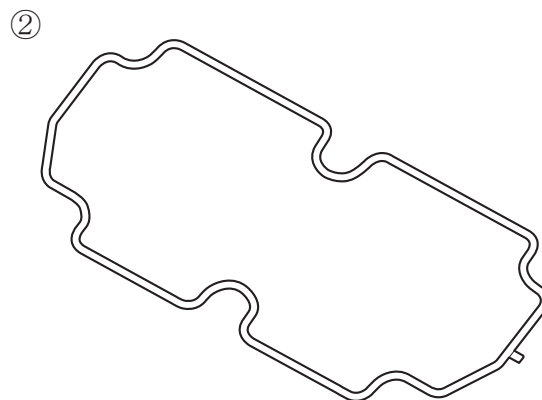
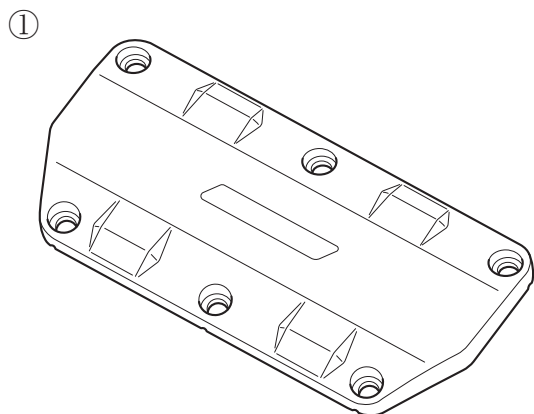
TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

1. チャンバー カバーが事故や接触等により破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. エンジンに高負荷をかけての走行後は、停車後しばらくはクーリングファンを作動させ、ボンネットを開けておく等チャンバー カバーが高温になり過ぎないようにして下さい。
3. 走行後はチャンバー カバーが高温になっている場合がありますので、やけどにご注意下さい。
4. エンジンがかかっている状態で作業を行わないようご注意下さい。
5. 作業環境として20℃以上の温度を保てる場所での作業を推奨します。
6. 両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後は最低24時間以上水がかからないようにして下さい。
7. 定期的にボルトのゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	チャンバー カバー	1
②	パッキン	1
③	エンブレム	1
④	WE B取説ご案内シート	1



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

【必要工具】

- ・ラチェットレンチ
- ・ボックスレンチ 10 mm
- ・トルクレンチ
- ・ウエス
- ・イソプロピルアルコール

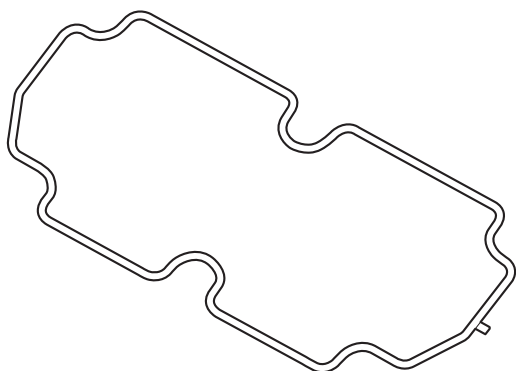
I. 取り付け準備

- 《注意》・チャンバー カバー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低24時間以上は水がかからないようにすること。

1. ②パッキンを①チャンバー カバーに取り付ける。

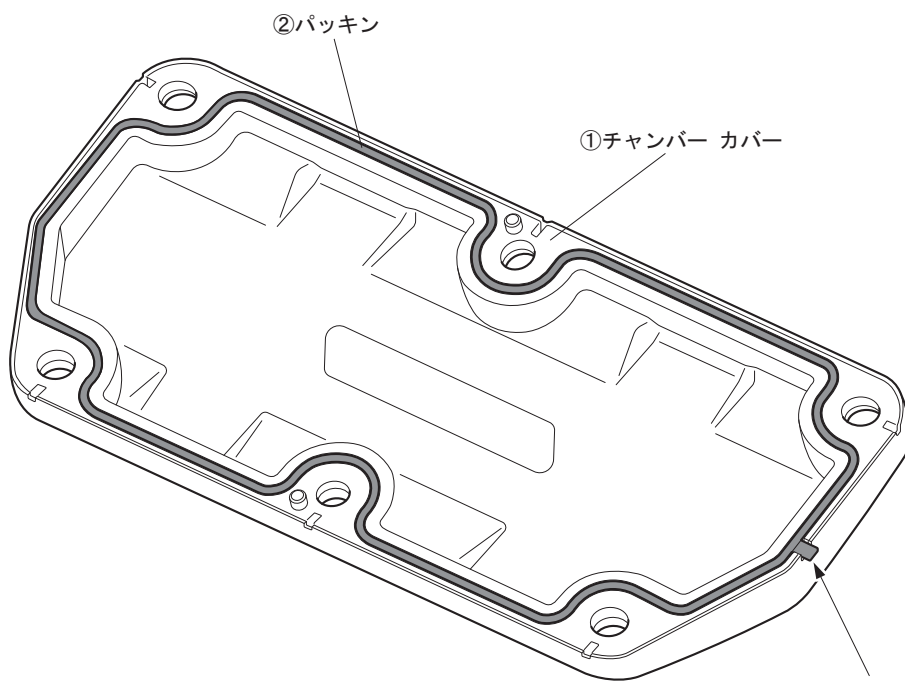
[使用部品]

②(1)



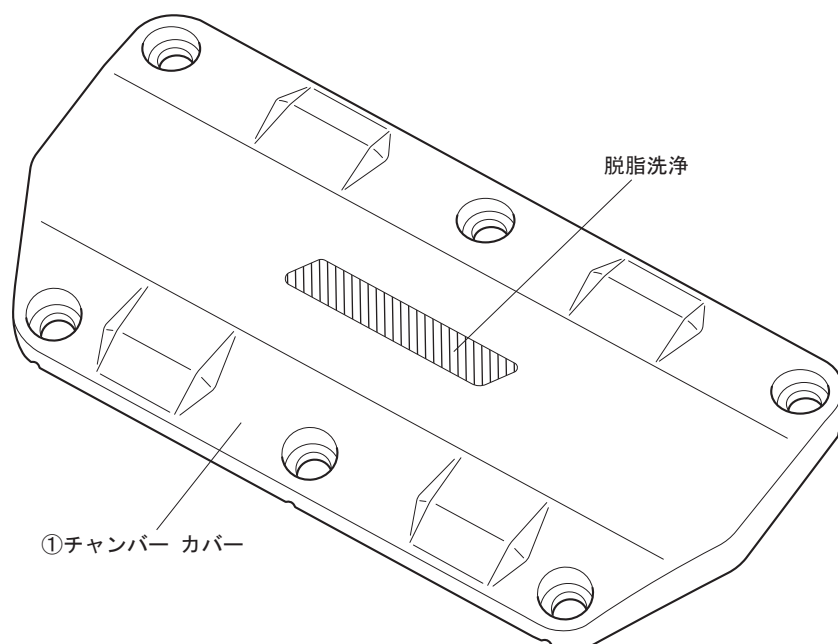
パッキン

[裏面視]



①チャンバー カバーの溝に
②パッキンのタブがはまっ
ていることを確認する

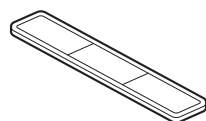
2. ①チャンバー カバーの下図斜線部をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。



3. ③エンブレムの両面テープの離型紙を完全に剥がす。

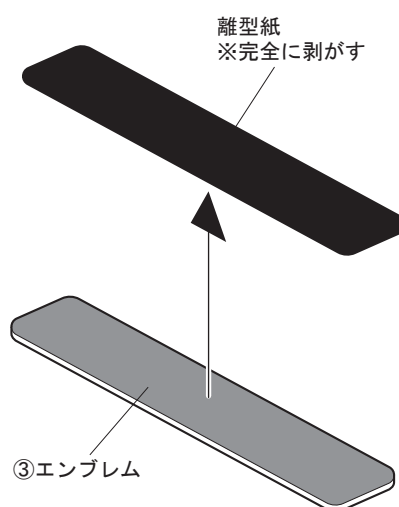
[使用部品]

③ (1)

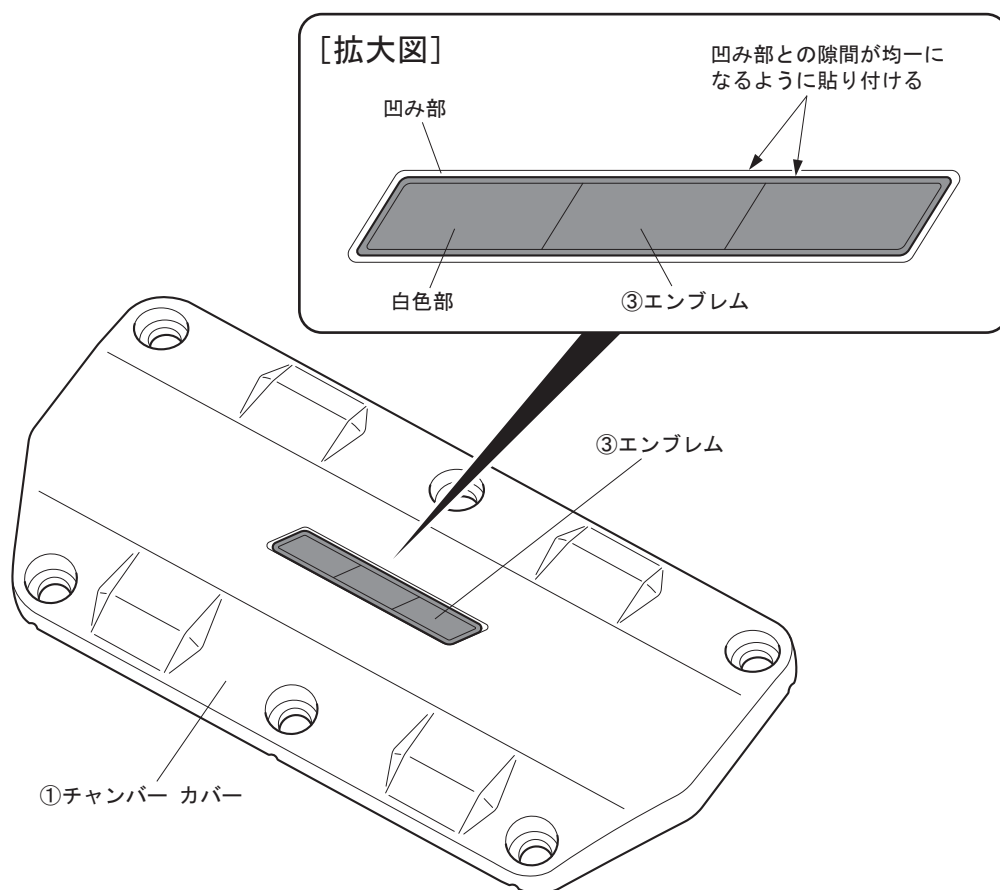


エンブレム

[裏面視]



4. ③エンブレムの貼り付け位置を確認し、圧着する。
※③エンブレムの貼り付け向きに注意すること。



※エンブレムの浮きや剥がれの原因となる為、両面テープの圧着は十分行うこと。

注意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

5. ボンネットを開ける。
6. 純正チャンバー カバーを取り外す。(サービスマニュアル参照)
※取り外した車両ボルトは、再使用する為、紛失や破損に注意すること。

Ⅱ. チャンバー カバーの取り付け

《注意》・チャンバー カバー及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

1. ①チャンバー カバーをターボ チャージャ インレット ジョイント パイプに取り付ける。
※①チャンバー カバーの取り付け方法は純正チャンバー カバーと同じ為、サービスマニュアル(チャンバー カバーの脱着)を参照すること。
※車両ボルト(再使用)はトルクレンチを使用し、下記指定トルクで締め付けること。

車両ボルト(再使用)
トルク: 12 N・m

2. 取り付け状態に不良がないか確認する。
3. ボンネットを閉める。